



社会福祉協議会だより

平成25年8月15日



第124号

編集 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会広報編集委員会
住所 寝屋川市池田西町28-22市立総合センター内
電話 072-838-0400
FAX 072-838-0166
ホームページ <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

孤立(死)を防ぐ! 地域で進む見守りネットワークの仕組み

見守りネットワークの仕組み

地域の見守りの重要性

社会的孤立の深刻化

「社会的孤立」という言葉を報道などでよく聞かされた。それが多く増えてきた。それが他の助け(二丁)しよう。そのような現象

在。高齢社会、経済の停滞(ズ)を必要としたとして滞りによる雇用の悪化、単も誰にも気づかれず、支身世帯の増加、近隣関係に結びつかないままの希薄化。さまざまな深刻な事態に陥ることも時代背景の中で社会との少なくなりません。

「社会的孤立」という言葉が増えています。それが他の助け(二丁)しよう。そのような現象が重要になってきています。

緊急時の対応に役立てた地域住民が安心して暮らせるまちづくりを目指し、平成24年度より緊急時安否確認(かぎ預かり)モデル事業(*)をスタートしました。平成24年度は、東北コミセンエリアをモデルエリアとして実施し、社会福祉法人の東和福祉と東北エリアの4校区福祉委員会を中心に事業を進めていきます(この活動は今後、他のエリアにも広げていく予定です)。



校区福祉委員会では、多くの方が見守り活動に尽力しています(写真は和光校区の見守りの充実をはかる住民懇談会)

校区福祉委員会とは、社会福祉協議会の中核組織として、地域福祉活動を推進している団体です。その歴史は古く、寝屋川市では昭和20年代にはすでにその組織化が始まっています。地域の自治会役員・民生委員・ボランティアなどで構成される団体で、現在では概ね小学校区ごとに23の校区福祉委員会が存在します。平成10年度から大阪府で始まった小地域ネットワーク活動推進事業を契機に、見守り活動やサロン活動が寝屋川市内でも活発に行われるようになっていきました。

校区福祉委員会活動

見守り活動、ひとり暮らし高齢者調査

社会福祉協議会・校区福祉委員会は、その時代背景の中で、地域のニーズを素早く発見し、支援につなげていくため、見守り活動やサロン活動といった地道な地域福祉活動を続けています。

その見守り活動の代表的なものとして、毎年、本会が実施しているひとり暮らし高齢者調査(*)では、対象者が7000人を超えました。対象者の家族の連絡先を確認し、死を少しでもなくし、地

孤立死を防ぐ仕組み「かぎ預かり事業」

さらに、本会では孤立死を少しでもなくし、地

平成25年度

共同募金配分決定

昨年10月に実施された共同募金から、今年度は1071万4851円の配分が決定しました。この配分は本会が進め、支援するための活動費、また、広報事業や移送サービス事業など幅広く活用しています。

血液が不足しています
400ml 献血にご協力ください

医療機関から求められているのは、400ml 献血です。400ml 献血の場合、前回の献血から男性で12週間後、女性で16週間後の同じ曜日からは献血が出来ます。400ml 献血にみなさまのご協力をお待ちしています。

献血は69歳まで出来ます(但し60歳から64歳までに一度献血したことがある人)。400ml 献血の場合、男性17歳・女性18歳以上、男女とも体重50kg以上(年間回数は男性3回以内、女性2回以内)。

400ml 献血にご協力ください

寝屋川市内献血スケジュール

日程	実施予定場所
9月20日(金)	エスポアール
9月27日(金)	市立総合センター
10月2日(水)	アルプラザ香里園
10月6日(日)	市立総合センター
11月1日(金)	コーナン寝屋川市昭栄店
11月8日(金)	京阪寝屋川市駅東口前

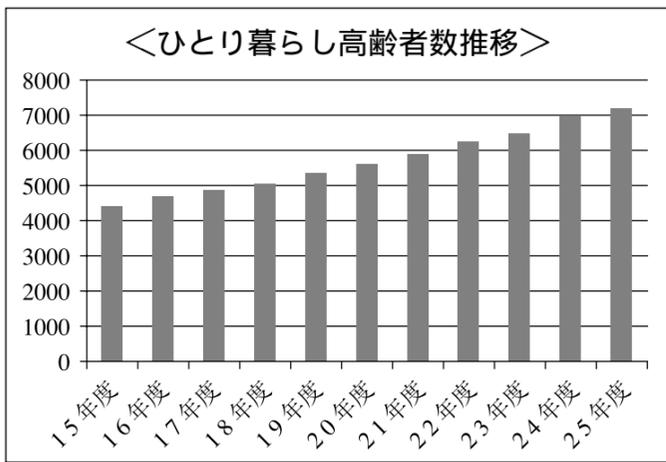
△受付時間 午前10時～午後4時30分(正午から1時までは休み) エスポアールでの献血のみ午後0時30分から午後1時30分まで休み、10月6日(日)の市立総合センター献血は午後3時終了予定。都合により、日時・場所を変更する場合があります。



これらの献血は地域の校区福祉委員会及び関係機関・団体がお手伝いしています。この他にも寝屋川市内での献血があります。市内・市近郊の詳しい日程については北大阪赤十字血液センター、☎072-632-4747(市外局番からおかけください)まで。

市内ひとり暮らし高齢者数 7000人を超えました

平成25年度ひとり暮らし高齢者調査



本会では、校区福祉委 毎年行っています。委員会が実施機関となり、平成25年4月1日現在、民生委員児童委員協議会の調査の結果は、718人と共催で、65歳以上のひとり暮らし高齢者調査を提出者を含む」となり、

昨年比へ235人増えました。調査を主にしていたのは、地域の民生委員の方たちです。自治会の協力などを得ながら、対象になる方たちを一軒、一軒たずね、文字通り「足を運んで」の調査を行っています。

この調査で得た情報は、ひとり暮らしの高齢者の方々が地域で孤立することなく、安心して生活が送れるように見守り活動などの小地域ネットワーク活動に活かされています。

Q どのようなことを相談できますか？
A まちかど福祉相談所と書いていますが、福祉の相談に限らず、日頃気になること、わからないうちから、困っていること、お話しください。秘話、出張まちかど福祉相談所へお話しください。

Q まちかど福祉相談所へお話しください。秘話、出張まちかど福祉相談所へお話しください。

Q まちかど福祉相談所へお話しください。秘話、出張まちかど福祉相談所へお話しください。

Q まちかど福祉相談所へお話しください。秘話、出張まちかど福祉相談所へお話しください。

Q まちかど福祉相談所へお話しください。秘話、出張まちかど福祉相談所へお話しください。

Q まちかど福祉相談所へお話しください。秘話、出張まちかど福祉相談所へお話しください。

ひとり暮らし高齢者の緊急事態

民生委員と福祉サービスのスムーズな連携で無事救出

先日、ホームヘルパーがひとり暮らし高齢者の預かり「モデル事業」のたく動けず、長時間倒れた際に、玄関ドアの向時に備え、協力施設の特別養護老人ホームにかぎを預けていました。

近藤さんは、昨年度かぎを近藤さん宅に届けてから本会が実施している

委員さんにも駆けつけ、玄関を開けたとたん、目の前に倒れており、かぎを預けていたおかげで、すぐに対応できました。

備えた「かぎ預かり事業」

本会では、校区福祉委

このかぎ預かり事業

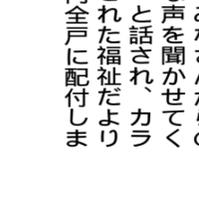
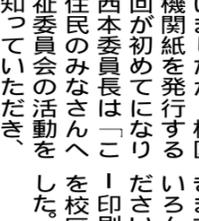
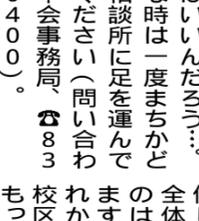
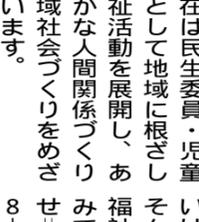
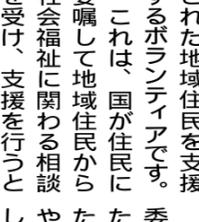
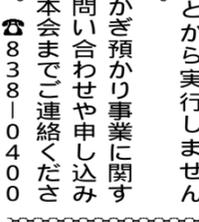
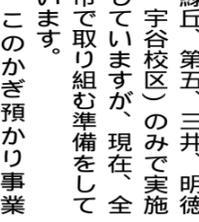
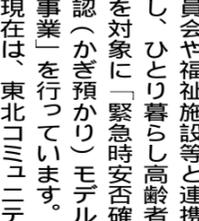
このかぎ預かり事業

このかぎ預かり事業

このかぎ預かり事業

このかぎ預かり事業

このかぎ預かり事業



じっくり聴きます

「まちかど福祉相談所」一問一答

Q どのようなことを相談できますか？

A まちかど福祉相談所へお話しください。

Q まちかど福祉相談所へお話しください。

Q まちかど福祉相談所へお話しください。



ねやがわ市民ふくし講座 参加者募集

孤立死 あなたは大丈夫ですか？

孤立死 あなたは大丈夫ですか？

福祉用語

民生委員・児童委員

民生委員・児童委員

民生委員・児童委員

民生委員・児童委員

校区福祉委員会ニュース

校区福祉委員会

校区福祉委員会

校区福祉委員会

校区福祉委員会

校区福祉委員会ニュース

校区福祉委員会

校区福祉委員会

校区福祉委員会

校区福祉委員会

平成24年度 社会福祉協議会事業報告

一人ひとりの市民を応援する取り組み

まちかど福祉相談所事業 コミュニティソーシャルワーカー配置7人(各コミセンエリア1人+スーパーバイザー1人) / 相談員数189人 / 相談所開設日数391日 / 相談件数1,037件 / (6コミセンエリアの合計値)
 福祉有償運送事業 <移送サービス>=実施件数2,484件 / 事業協力ボランティア数 延べ1,726人 / 稼働日数349日 / 走行距離 延べ56,023km<高齢者外出援助サービス事業>実施件数3,004件 / 事業協力ボランティア数・延べ4,818人 / 稼働日数1,497日 / 走行距離 延べ45,004km(外出援助サービスは6コミセンエリアの合計値)
 車イス貸出し事業 貸出件数290件
 福祉総合相談事業 相談件数2,280件(継続相談支援件数85件)
 地域包括支援センター事業 相談件数662件
 生活福祉資金貸付事業 相談件数709件 / 貸付件数66件
 生活緊急支援金給付事業 給付件数104件
 日常生活自立支援事業 契約件数76件(24年度末現在) / 契約者への支援回数2,006回
 元気アップ介護予防ポイント事業 登録者数505人 / 実活動者数222人 / 活動者受入登録福祉施設77施設 / 活動日数 延べ7,314日
 家族介護者交流事業 年2回実施 / 参加者数50人
 緊急時安否確認モデル事業 事業利用者数69人(24年度末現在)

ご近所の底力を強くする取り組み

救急医療情報キット普及事業 24年度新規配付数778本 / 累計配付数6,945本
 ボランティアセンター事業 ボランティア講座の開催回数6回(入門編4回、スキルアップ編1回、シニア編1回) / 参加者数141人(6講座合計) / ボランティアセンター通信の発行6回 / ボランティア相談件数262件 / ボランティアのつどい、ボランティア活動見本市 各1回開催
 福祉教育推進事業 物と心を整理する～老前整理～講演会の開催 参加者数142人 / 小・中学校等が行う福祉体験学習への支援 実施回数65回 / 対象児童・生徒数5,622人
 小地域ネットワーク活動 ふれあいいきいきサロン等 実施回数1,041回、参加者数30,598人 / 声かけ・見守り活動 対象者数4,694人、協力員数1,004人 / 子育てサロン 実施回数308回、参加者数7,195人 / 個別援助活動 実施件数69件
 歳末たすけあい運動 募金額14,050,621円
 献血推進事業 市内実施回数112回、献血参加者数4,822人
 善意銀行 預託金50,082,792円、払出金70,082,792円 / 預託物品 預託件数35件、払出件数70件
 広報事業 社協機関紙「虹」4回発行 / 福祉広報コンクールの実施 応募紙数25紙

社協の基盤を強くする取り組み

調査研究事業 ひとり暮らし高齢者調査の実施 / 地域における孤立死等の状況把握調査の実施(調査期間25年1月～12月)
 研修事業 新任福祉委員研修会 参加者数57人 / 校区福祉委員会実務担当者研修会 参加者数43人 / 校区福祉委員会指導者研修会 参加者数46人 / 役員・評議員研修会 参加者数58人 / 組織構成会員研修会 参加者数61人
 法人運営事業 理事会の開催9回 / 役員会の開催12回 / 運営委員会の開催10回 / 評議員会の開催2回
 社協会員募集 住民賛助会員 口数26,687口(一般会員以上) / 組織構成会員120事業所・団体

24年度成 事業と決算の報告

みなさまのご協力ありがとうございます

平成24年度 寝屋川市社協トピックス

かぎ預かりで孤立死を予防 ～全国で初の取り組みのモデル事業～

ひとり暮らし高齢者の孤立死を予防することを目的に取り組んだ緊急時安否確認モデル事業は、東北コミセンエリア在住のひとり暮らし高齢者の約5%にあたる69人(8月1日現在では74人)が利用の申し込みをされました。

この間、4回の緊急対応があり、うち1回では、鍵のかかっていた家屋内で倒れていた利用者を発見し、救急対応につなげ、尊い命を守った事例もあります。25年度には、全市的に実施に向けた準備を行っていく予定です。

公民協働の移送・外出援助サービス ～事業開始以来、順調に実績を伸ばす～

平成8年スタートの移送サービス事業、平成13年に始まった外出援助サービス事業は、いずれも寝屋川市の事業を社協が受託して行っている事業です。

両事業とも行政がハード面を、社協・ボランティアがソフト面を担当して運営しており、開始以来連続してサービスの提供実績を伸ばしてきています。

事業改善のためには両者が対等な立場で話し合い、改善策を話し合うという方法を積み重ねており、公民協働の福祉サービスとして根付いてきています。

【収入】

(単位：円)

収入財源内訳	決算額	構成比	備考
会費収入	21,246,600	6.0%	住民賛助会員会費・組織構成会員会費収入
寄附金収入	52,586,355	15.0%	一般寄附金、福祉基金、善意銀行寄附金、車両購入費収入
補助金収入	124,922,000	35.6%	寝屋川市、大阪府などからの補助金収入
受託金収入	55,187,853	15.7%	寝屋川市、大阪府社会福祉協議会などからの受託金収入
事業収入	3,018,810	0.9%	日常生活自立支援事業収入、移送サービス利用料収入、広告料収入
共同募金配分金収入	26,088,337	7.4%	共同募金からの配分金収入(歳末たすけあい運動募金含む)
地域包括支援センター事業収入	6,311,879	1.8%	地域包括支援センター事業収入
雑収入	2,301,561	0.7%	実習受託費、預金利息及び公債利息収入等
繰入金収入	3,583,000	1.0%	収益事業からの繰入金収入
積立預金取崩収入	4,627,316	1.3%	退職支給資金積立金資金移動
前期末支払資金残高	51,256,259	14.6%	
収入合計(経理区分間繰入金収入除く)	351,129,970	100.0%	

【支出】

(単位：円)

経理区分	決算額	構成比	備考
法人運営事業	153,226,993	43.6%	法人運営事業経費(人件費含む)
ボランティア活動推進事業	1,081,657	0.3%	ボランティア講座、ボランティアセンター運営費など
校区福祉委員会活動推進事業	13,579,131	3.9%	校区福祉委員会への活動費助成 まちかど福祉相談所経費等
小地域ネットワーク活動推進事業	12,532,097	3.6%	小地域ネットワーク推進活動費(ふれあいいきいきサロン、声かけ見守り活動など)
在宅福祉活動推進事業	11,257,140	3.2%	移送・外出援助サービス、介護予防ポイント事業、救急医療情報キット配布業務等受託事業経費
善意銀行事業	70,095,843	20.0%	善意銀行運営経費
基金運営事業	1,971,005	0.6%	社会福祉基金積立金
日常生活自立支援事業	503,360	0.1%	日常生活自立支援事業事務費
資金貸付事業	1,016,352	0.3%	福祉資金、総合支援資金等貸付及び償還事務費
献血推進事業	1,343,000	0.4%	献血記念品、ポスター印刷経費等
地域包括支援センター事業	27,822,928	7.9%	地域包括支援センター運営経費(人件費含む)
共同募金配分金事業	12,313,184	3.5%	広報紙発行経費、地域福祉活動への助成金等
歳末たすけあい運動事業	14,050,896	4.0%	歳末たすけあい運動募金配分助成金及び事務費
当期末支払資金残高	30,336,384	8.6%	
支出合計(経理区分間繰入金支出除く)	351,129,970	100.0%	

平成24年度 社会福祉協議会 決算報告

参加者募集！ 福祉広報研修会

見直してみませんか？ あなたの広報紙

本会では、福祉に関わる団体が作成している広報紙を、講師などのアドバイスを通じてもう一度見直す機会を作り、広報・機関紙活動の充実及び強化を図ることを目的に研修会を開催します。「なんだかうまく記事が書けない」「いまいち読まれている実感がない」。こんな悩みをお持ちの広報担当者の方々、ぜひご参加ください！

対象 校区福祉委員会、ボランティアグループ、当事者組織、社会福祉協議会組織構成会員の広報担当者等

日時及び内容

日程	内容
10月21日 (1日目)	・講義「福祉広報とは何か」 ・相互批評と交流 グループワーク「記事の内容について」
10月28日 (2日目)	・紙面批評(講師より) ・相互批評と交流 グループワーク「広報技術について」

時間はいずれも13:00~16:00になります

会場 寝屋川市立総合センター4階 第2研修室(2日間とも)

講師 石田 章(シーム企画代表)

定員 30人

参加費 1,500円(テキスト代)

申込方法 9月9日(月)から受付開始(2日間受講要。定員になり次第締め切ります)。参加申込書(本会事務局にあります。本会ホームページからも印刷可)に必要事項をご記入のうえ、本会事務局へお申し込みください(FAXでの申し込みも可)



実践をとおして参加者同士が交流

6月11日、元気アップ介護予防ポイント事業の「傾聴・話し相手」活動 サポーター交流会
6月11日、元気アップ介護予防ポイント事業のサポーター活動交流会を市立総合センターで開催しました。
今回は傾聴・話し相手を中心とした活動の交流です。第一部では、既に活動しているサポーターから「先ずは利用者の名前を覚えることから始める」、「一人で難しいときはグループで活動」など、貴重な体験談を聞かせていただきました。第二部では、3グループに分かれ、現在、活動しているサポーターより「ボランティア・みい」は、みい診療所を拠点として福祉のまちづくりを目的に活動する「けいはん医療生活協同組合」のボランティア組織

貴重な体験談披露も

元気アップ介護予防ポイント事業

「傾聴・話し相手」活動 サポーター交流会

平成25年度サポーター登録研修開催日程

1回目	2回目
平成25年9月9日・30日	10月21日・28日
	11月18日・25日
	12月2日・9日
平成26年1月20日・27日	2月17日・24日

いずれも月曜日、10:00~11:55です。2回の研修を受講してください。会場は総合センターもしくは保健福祉センターです。詳しくは申込時にご確認ください

参加者募集

「男性の力」に活用

「ボランティア・みい」「ボランティア・おとこまへの会」

「ボランティア・みい」は、みい診療所を拠点として福祉のまちづくりを目的に活動する「けいはん医療生活協同組合」のボランティア組織です。主に、みいの郷デイサービスでの活動や年2回子ども服の100円バザーの開催、東



女性だけではなかなか大変な溝掃除。男性ボランティアが奮闘しています

社会福祉協議会

正規職員募集

平成26年度採用の社会福祉協議会職員を募集します。住民とともに豊かな地域福祉活動を築き上げていく積極的な方をお待ちしています。

▽採用予定職種・受験資格など▽下表のとおり

▽試験日時・場所▽9月22日(日)午前9時30分、寝屋川市立保健福祉センター(池田西町28番22号)

▽受付期間▽8月26日~9月5日、午前9時~午後5時30分(土・日曜日を除く)

試験案内は、8月1日(木)から社会福祉協議会事務局で配布しています。社会福祉協議会ホームページ「職員採用案内」からでも取り出せます(アドレスは1面表題欄に掲載)

問い合わせは、本会事務局総務課まで(☎838-0400)

<募集内容>採用予定職種及び人員

採用予定職種	受験資格		採用予定人員
	学歴区分	年齢要件(生年月日)	
事務職	大学卒	昭和59年4月2日以降に生まれた人	1人

国籍・性別は問いません。

ご寄付いただいた方々

平成25年4月1日~6月30日・敬称略

現金の部
前田 隆弘(本町) 計金額は4万568円です。ありがとうございました。

匿名希望 1件
中西 恭三(成田西町) ました。

善意銀行への預託金
善意銀行 預託者名

計金額は1万円でした。

物品の部

西村 健史 (高柳3丁目) 期間中の預託品は、ポータブルトイレ、車イス・手押し車・シャワーチェア・歩行器・紙ン。

匿名希望 3件

おむつでした。

ありがとうございました。

という塾に通っていない

仕事で培われたノウハウ生かす

男性で、第一線をリタイアした方は、長年仕事で培われたノウハウや機動力、知恵、経験を生かせる機会がなく、また一

は、そのようにならな

私たちが福祉委員は、令、高齢化しています。

お世話してもらっている

は、若い人たちが中

れんこん畑

ボランティア活動に思

若いみなさんは、家庭

のことも仕事でボランテ

ア活動に参加したくて

ボランテ活動に頑張

ひとり一人に合わせた指導で大きく伸ばす

寝屋川幼児教室
(寝屋川市駅、TSUTAYAそば)

香里幼児教室
(香里園駅、関西医大隣り)

▶1歳~の知能開発コース
▶小学校受験コース(年少~)

<個別学習院>
~小・中学生の学習指導~

▶中学・高校受験
▶障がい児能力開発

入会問い合わせ ☎072-841-7641
HP検索 寝屋川幼児教室

翠園書道会

<会員募集> 一般・学童

▷(昼・夜)大筆・小筆・実用書・ペン字
▷月4回 4500円(一般)
▷初心者から師範以上
▷入門8回講座あり

太秦緑が丘・木田町・対馬江東町・その他

高木翠園 ☎823-7809
携帯090-3263-2241

小論文・面接対策講座

大学AO推薦入試 就職試験

予約制の完全個別指導

月4回 月謝1万円

無料ガイダンス受付中

一番街商店街「金箔書房」2階

(寝屋川市早子町18-1)

☎821-7310

寝屋川作文堂